

第1回多治見市地域密着型サービス運営委員会議事録

日 時：令和3年8月10日（火）

14:30～15:30

場 所：多治見市総合福祉センター4階大ホール

出席： 加藤英治委員、後藤達彦委員（副会長）、小林日出世委員、櫻井きよみ委員、
関口由紀子委員、高野一委員、長江一鶴代委員、山田隆司委員（会長）、
山中利仁委員（アジェンダ順）
春田正孝（社会福祉士）、杉村哲也（社会福祉士）
欠席 篠田征子委員

事務局

福祉部：鈴木部長

高齢福祉課：加藤課長、三宅 GL、宮上 GL、大中 GL、野呂、前原、渡辺

会長 それでは、地域密着型サービス運営委員会の議題に入ります。議題及び報告1について事務局から説明をお願いします。

事務局 議題及び報告1
 ー資料4に基づき地域密着型サービス事業所の指定等の状況について説明

会長 事務局の説明について、ご意見ご質問ありませんか。

委員 多治見市における指定状況は、サービス提供量において適正な充足状況であるか。

事務局 総量規制等があるものではないので、担当の私見ではあるが、入所系事業所についてはほぼ充足している。在宅でのサービス提供事業所数については、入れ替わりはあるものの、ほぼ充足し、ほぼ横ばいになっている。

会長 続いて、議題及び報告2について、事務局から説明をお願いします。

事務局 議題及び報告2
 ー資料4に基づき地域密着型サービス事業所への指導計画について説明

会長 事務局の説明について、ご質問ありませんか。

会長 続いて、議題及び報告3について、事務局から説明をお願いします。

事務局 議題及び報告3
 ー第8期多治見市高齢者保健福祉計画に基づく公募申請審査について
 2次審査の方法ガイダンス

	(1) 審査員について ①審査に2人の市職員（社会福祉士）が加わる。 (2) 2次審査の方法について ①2次審査票は、事前提出した1次審査票に朱書き訂正する。 ②3社終了後に審査票を回収する。 (3) 質疑の進め方について ①質疑応答の時間は、概ね10分。最大15分。 ②冒頭、事前収集した内容を事務局から質問し、一問一答してもらう。 ③追加質問は限られた時間内で会長が指名する。
(選定ヒアリング)	法人情報に係るため、省略。
会長	今後のスケジュール等を事務局から説明してください。
事務局	～事務局説明～ (1) 審査票について ①赤字修正した審査票を机にそのまま残しておく (2) 配布した申請書類等について ①3社のファイルを机にそのまま残しておく (3) 審査結果について ①最終の審査点数の結果に基づいて、法人の決定を行う ②起案・決裁を経て、8月下旬に各法人に結果通知を行うとともに、HPに掲載する (4) 各法人の事業進捗よくについては本委員会において随時報告する
会長	これをもちまして、第1回多治見市地域密着型サービス運営委員会を終了します。ありがとうございました。
高齢福祉課長	会長ならびに委員の皆さま、長時間にわたってご議論をいただき、ありがとうございました。次回は来年の2月後半を計画しています。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。